



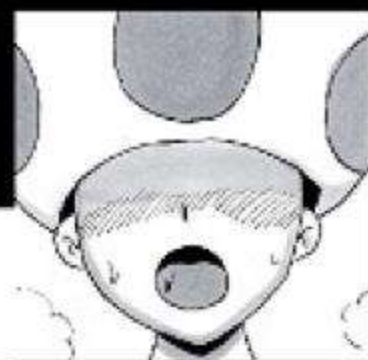
にんにん堂

お姉さんはショタが好き 2

『お姉さんはショタが好き2』 登場人物



ピ●チ姫…家来を相手にやりたい放題。
今回は特にフェラチオ三昧。



キ●ピオA…ピ●チの家来。ち●こがデカイ。



ロ●ッタ…レオタードを着て、チコとトレ
ーニングをする。チコのママ。



チコ…ロ●ッタのトレーニングのコーチと
して、精一杯頑張る。ママが大好き。



ゼ●ダ姫…幼くなったり●クを責め立てる。
姫のくせして下品な尻をしている。



リ●ク…プ●アの実験で幼くなってしまった。



真ミ●ナ…規格外の爆乳で
コ●ン達を魅了
するおっばいお化け。



コ●ン・タ●…二人共ミ●ナの
おっばいで頭がいっぱい。



サ●ス…相手が興奮するなら平気でオナラや
ウンコをするなかなかの変態っぷり。



弟子入りをお願いする少年…美人のオナラと
ウンコに興奮する変態少年。



パ●テナ…自らの性欲を満たす為、半ば強引に
ピ●トに相手をさせるが…。



ピ●ト…パ●テナの誘いを断ろうとするが
天使を欲情させる女神の愛液の効果で逆らえず。



セ●リア…魔導軍将。過去にロ●の教師を務めた事もある。
好みの少年を見つけてはイケナイ指導をしている。

ル●・レ●…双子の魔導士。現在、セ●
リアの指導にご熱心な様子。



カ●ラ…弟であるカ●イを愛するSなお姉様。
エッチでもその傾向が強く、自ら攻めるプレイを
得意としている。でも、カ●イには甘め。

カ●イ…神祖竜の血を持つプリンス。
その巨根から繰り出される射精量は
半端ではない。年上、熟女好き。



ヒ●カ…白夜王国第一王女。弟である
カ●イを愛するMなお姉様。
戦闘は達人、エッチは初心者。



ミ●ト…白夜王国の女王。家族や国民から慕われている
心優しい女性。長い間、息子であるカ●イと離れ
ばなれであった。歳をくっているだけの事はあり
SEXの知識・技術は王国一というどスケベ女王。

今夜は姫と家来という
立場は忘れて頂戴♥
遠慮しなくていいのよ
私がしたいんだから♥

それじゃあ早速
なんだけどパンツ
脱いで貰えるかしら??



あら
ここはもう
大人なのね♥
毛も立派だし
何より大きい
キノコね♥

それでもシヨタちゃんには
変わりないわ♥



はー
はー
キノコ王国・姫の
どスケベフェラで
貴方の精液搾り取って
あげるんだから……♥





まずはほんの
挨拶代わり…

そろそろ本気で
又いてあげる♥
いつまで我慢
できるかしらね…♥

はぁい

はぁい

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

おち●ほぐくぐく

してる♥

もう出ちやいそつ...

だけど、まだ出ない様

我慢してるのね...♥

姫...

姫...

私のスケベフエラ

もつくと楽しみ

たくて一生懸命

我慢してる♥

んっ

ふっ
んっ

じゅぽ
じゅぽ

じゅぽ
じゅぽ

でも

ダーメ♥

まずはフエラで

イカせるんだから♥

出しなさい

貴方の精液で口の中

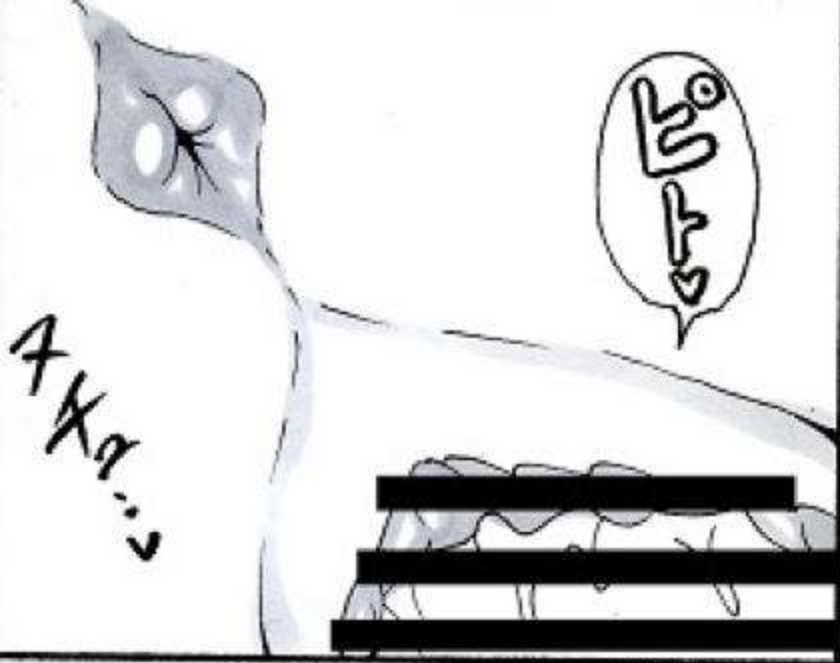
いっせーしょして...♥

ムチっ

ムチっ

キんぐん

キんぐん



覚悟は
いいわね ♡

本番は...
これからよ ♡

姫...

ムク

ムク

あ

あ

ムク

ぬふ...

ムク

ムク



姫ッ

イキ
ますッー!

あッ

いいわッ♥
奥に…いっぱい
出して頂戴ッ♥

ビクッ

ああんッ

ああんッ

ああんッ

ああんッ

ああんッ

ああんッ

ああんッ

ああんッ

ああんッ



次は
貴方達よ♥

もう、来るのが
遅いから先に
始めちゃったわよ

失礼します…!

ガチャッ

これは!?

ひ、姫様?

さあ、早くおち●ぽ
出して…せしせし
しやぶらせなせし…♥

はまッ

はまッ

ああんッ

ああんッ



ムム

その格好
すっごく
似合っているよ

わー

そう？
ありがとう

でも...

？
ムムムムムム

ムキ



これ...

いつものよ
際どくて...
恥ずかしいわ

そうだね
だけど

すごく綺麗だよ
ママ

まあ
チコったら

キュン

ムムムムムム

えへへ



それじゃあ
僕がコーチ
だからね♪

ママは僕の
言う通りに
トレーニング
するんだよっ

うふふふ♪
はい、コーチ♥

まずは
ストレッチだよ♪

どうですか
コーチ？

いいね
それじゃあ僕が
直接見てあげよう

やっ♥

あんっ♥

身体が柔らかくなる
マッサージだよ
ほら気持ち良い
でしょっ？

は、はい…
コーチ…♥



ストレッチを
続けるよ

今度は
下半身を
僕の顔に近づけ
るんだよ

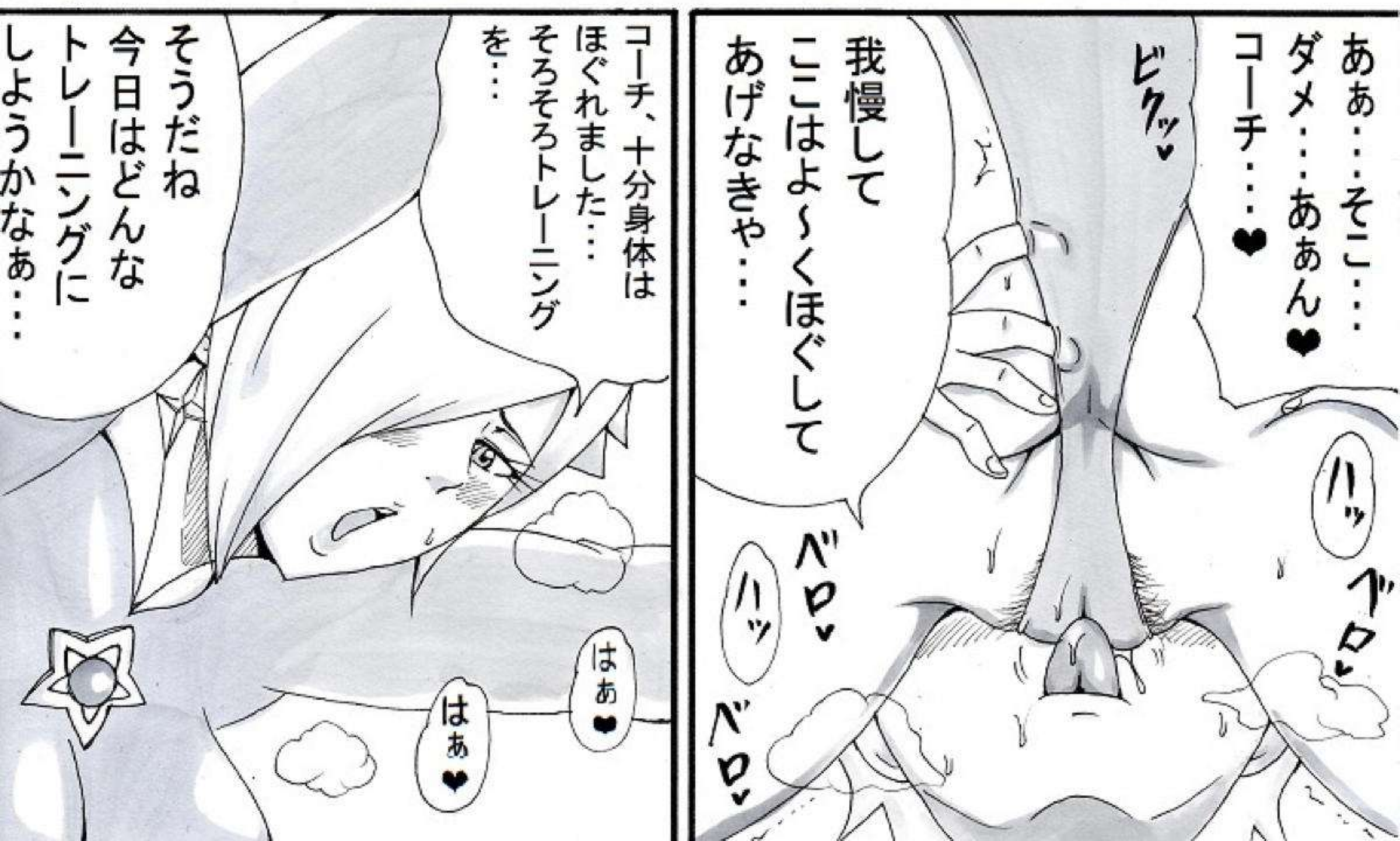
ムチ

分かりました
それじゃあ腰を
落としますね…♥

ムチ

うん、そんな感じ
もう少し腰を落として
お股を僕の鼻ら辺に
近づけて…うん

それじゃあ「」もちよつと
マッサージしようね



ああ…そこ…
ダメ…ああん♥
コーチ…♥

ビクッ

我慢して

「」はよ〜くほぐして

あげなまきや…

コーチ、十分身体は
ほぐれました…
そろそろトレーニング
を…

そうだね
今日はどんな
トレーニングに
しようかなあ…

ヒッペロ

ヒッ

ヒッ

はあ♥

はあ♥



コーチ...

入り

ました...

♡♡♡♡♡

それじゃあ
始めようか♪

はい...

精一杯
頑張ります♡

どうかなママ
今日の
トレーニングは？

あ...
ぶるんっ

とてもやりがいの
ある素敵なの
トレーニングです♡

そうだね...
これ、すく
いいよ...

ち、最高です♡

あ...
ぶるんっ

もう
出ちかいます
だよ...

あ...
ヨッパ

コーチのニンプリ
ゲームのヨッパ
トヤゴッ♡

あ...
カッ

あ...
カッ

あ...
カッ

あ...
カッ

あ...
カッ

あ...
カッ

あ...
カッ

あ...
カッ

あ...
カッ

ああ…
で…
出るよ
ママ…
ママ…
あんツ
あッ

ママ…
チコ…

大好き
だよ♡
ちゅっ
べろっ
ちゅっ
私もよ
チコ…大好きよ♡
だからもっ♡
んっ

わかったよママ♡
続けるよツ♡
ええ…もっ♡
チコのおち●ぽーしー
ニング最高よツ…♡
あッ
あんツ
んっ
んっ

私のお尻が
好みですって？

どきん

どきん

こんな大きくみつともない
もののどこが良いのか
分かりませんが…

と言うか今はそれ
どころではないでしょ
貴方って人は…



おちん
Go Go
♡

んん

んん

ですが…

少しだけなら…
貴方のワガママに
付き合っあけて
もいいですよ…♡

さあ
如何ですか？

あなたの大好きな
大きなお尻ですよ♡

普段は強くて逞しい

リ●クですが…

今の小さいリ●クなら

私の方が優位に

立てそうですね…♡

お尻全体を丹念に
触って…鼻息荒く
して何度も匂いを
嗅いで…

んっ
ふっ
あっ
あっ

んっ
んっ
あんっ

どんな魔物が相手
でも打ち負かす
あのリ●クが
何とも情けない姿
ですね…♡

貴方を知る人が
この姿を見たら
さぞ幻滅するで
しょうね…
でっかいお尻が
大好きな変態
英傑・リ●ク…♡

んんんん♥

んんんん

んんんん

ついに我慢出来ずに
自分でシゴキ
始めましたね♥
貴方の無様な姿…
もつと私に見せて下さい♥

凄い…身体が幼児化
したのにココだけは
大人顔負けの大きさ
ですね…♥

シクシクッ
シクシクッ

んんん

んんん…

んんん!

んんん

ダメ…リリ●ク
そこ汚い…

きちゃー

んんん

んんん

んんん

んんん

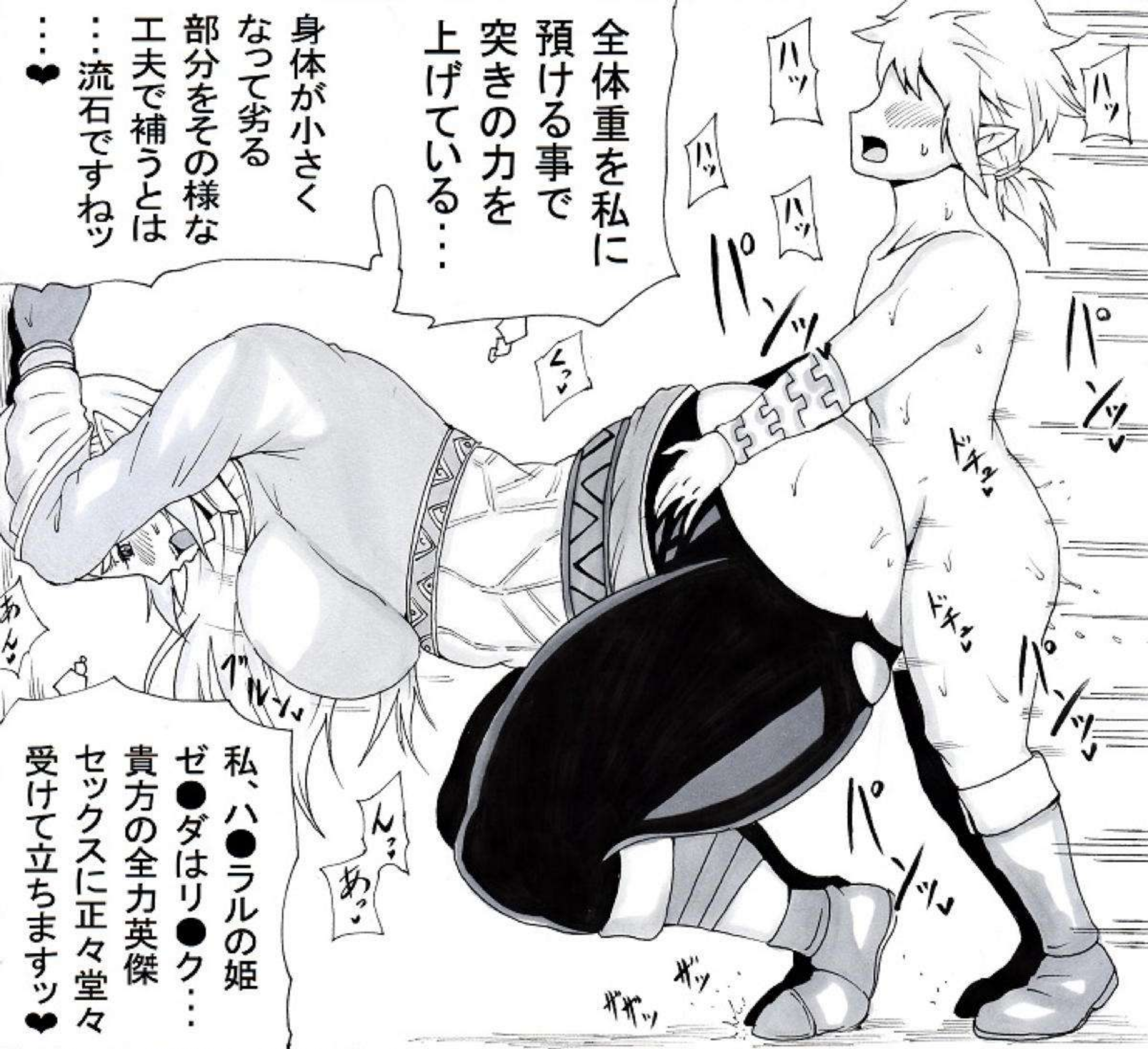
舐めちゃ
ダメです…♥

んんん

んんん

全体重を私に
預ける事で
突きの力を
上げている……

身体が小さく
なって劣る
部分をその様な
工夫で補うとは
……流石ですねッ
……♡



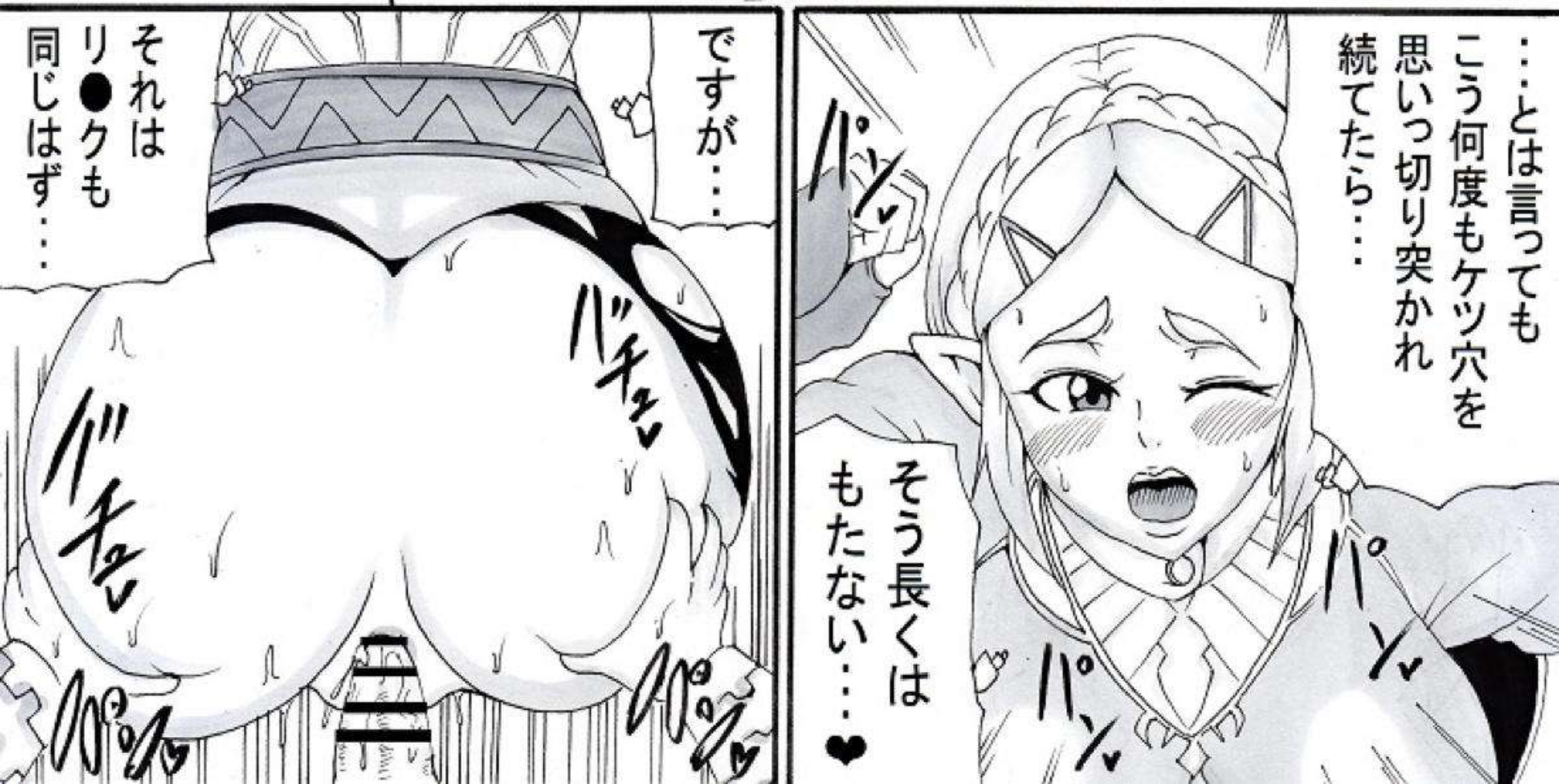
私、ハ●ラルの姫
ゼ●ダはリ●ク……
貴方の全力英傑
セックスに正々堂々
受けて立ちますッ
……♡

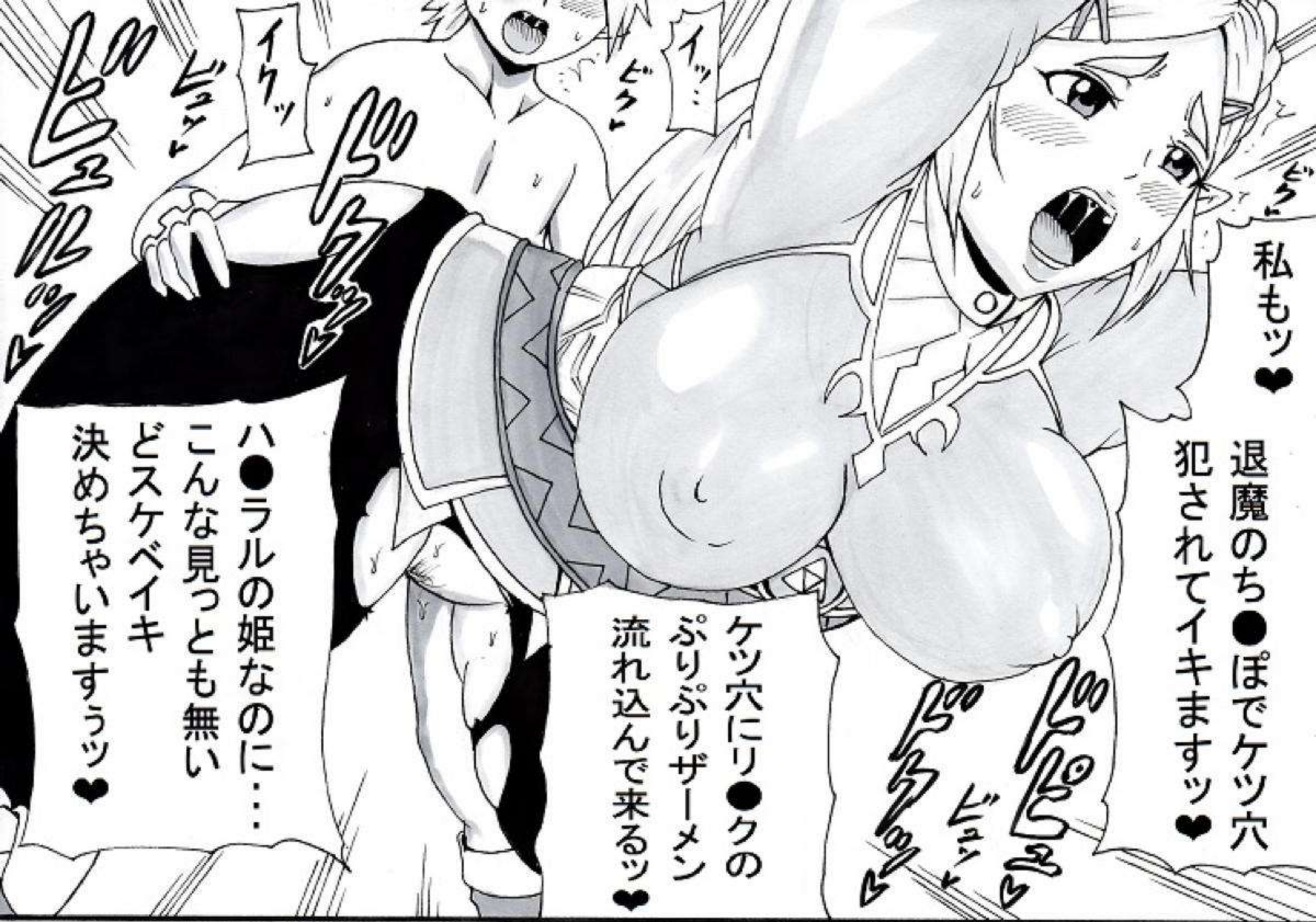
……とは言っても
こう何度もケツ穴を
思いつ切り突かれ
続けてたら……

そう長くは
もたない……♡

ですが……

それは
リ●クも
同じはず……





私もツ♥

退魔のち●ぽでケツ穴
犯されてイキますッ♥

ケツ穴にリ●クの
ぷりぷりザーメン
流れ込んで来るッ♥

ハ●ラルの姫なのに…
こんな見つとも無い
どスケベイキ
決めちやいますッ♥



んおっ

小さくなくても
リ●クはリ●クの
まま…♥

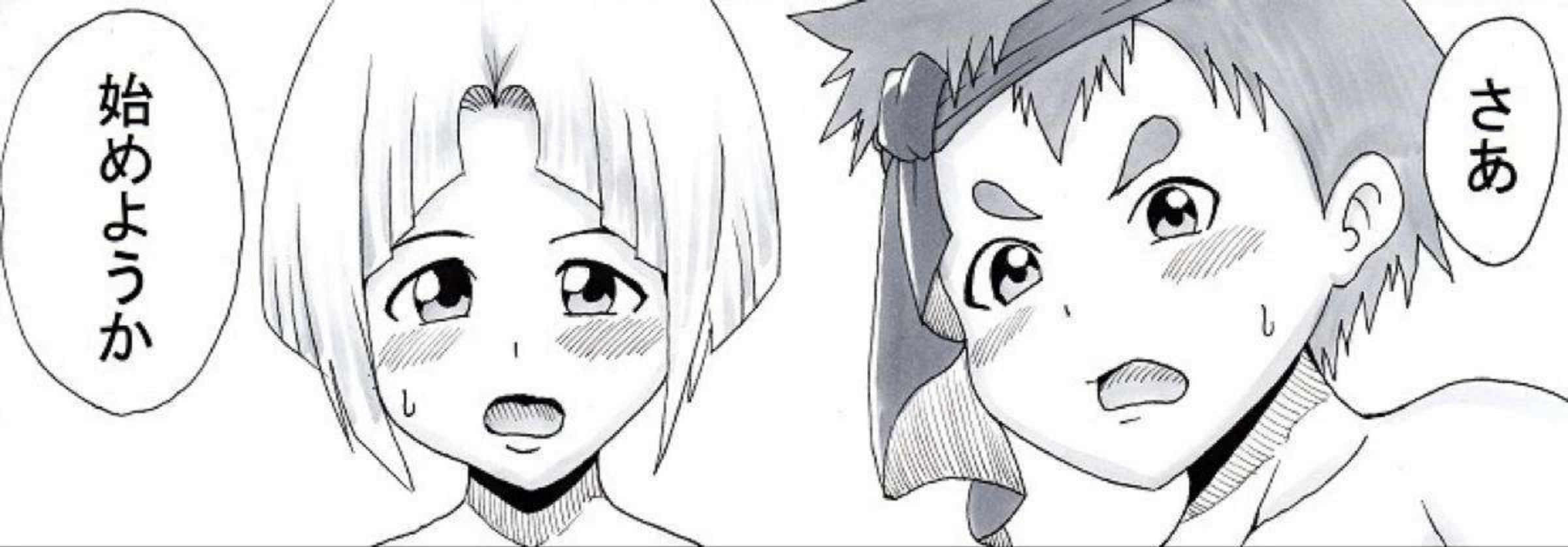


今もその余裕
つぷり…

それでこそ
私のリ●クです…♥



完敗です…
やはり貴方には
敵いませんね…♥



始めようか

ああ



言葉など
要らない……

ムクッ

キラッ



黄昏の姫の……
この美しい体を
存分に喰らいつ
くすがよい……♥

で、出たな！
おっぱいお化けめ！

ばいんっ

ムクッ

ムクッ

ビュッ

ミ●ナ様……

お前達
遠慮がないな

この私の上に
またがり
胸を犯すとは……

まあ
無理もない

私の胸を目の前に
して大人しく出来る
はずもないか……♡

何だ？
そろそろ
限界か？

いいだろう
さあ、私の胸に
存分にぶち
まけるツ♡

いったか♡

だが、これで
終わりでは
ないだろうか？





さあ
行くぞ

ひゅんひゅんひゅん



よし、お前達
横になるんだ

はあ...
いいぞ、ザーメンが
程よく掛かってるな

ぬと...

ぬる...

はあ...

ぬる...

はあ...



どうだ小僧

大好きな
おっぱい
だぞ♥

ひゅんひゅんひゅん

おっ
ほあ...



お前達...

今度はここで気持ち
良くなるかい...?

ぬちゅん

ひゅんひゅんひゅん




ミ●ナ様の
おっぱいがッ

次は
お前の番だ♥

ひゅんひゅんひゅん

ひゅんひゅんひゅん



私の元に現れた少年は
将来バウンティハンターに
なりたいたいと言う
それを実現する為に現役の
バウンティハンターである
私に弟子入りしたいらしい

私はその申し出を断った
何度言われようが
私の答えはノーだ

それでも諦めないの
私が彼にその適性が
あるのか見定めてやる
事となった
但し、私なりの
やり方だがな……

サ●スさん…
こ、これは？

バウンティハンターには
耐え忍ぶ能力は
必要不可欠
同時に攻める力もな…

という訳で
私と我慢比べだ

先にいった方が
負け…いいな？

サ●スさん
それダメ…
も、もう…!!

どんな記録も残しておく
これもバウンティハンター
の鉄則だ、憶えておけ

え…は、はい
あ、あと何で
ビデオ撮影を？

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

もう限界か？
随分と早いな、これで
バウンティハンターに
なりたい等とぬかす
とは…これは特訓が
必要だな…♥

あっ！
ビクッ
あっ…
びゅん
うっ…



セックス
10本勝負

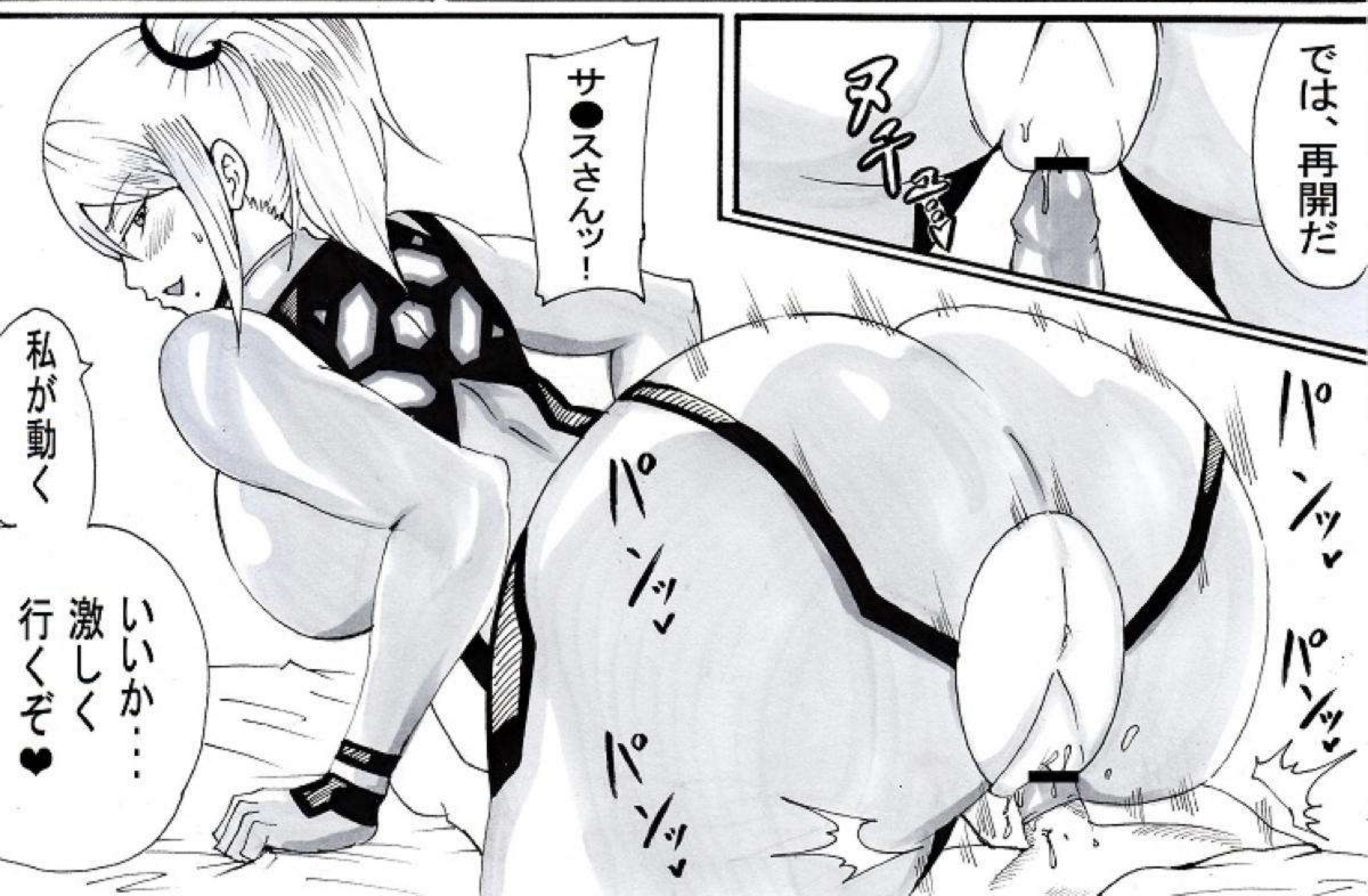
これでお前の早漏を
改善、我慢強さを
身につけさせてやる

いきそうだからって
ペースを緩めるなッ

ガンガン突いて
ギリギリまで
我慢しろッ

まだ
早いな
もう終わりか？
仕方ない、無理に
でも立たせるぞ

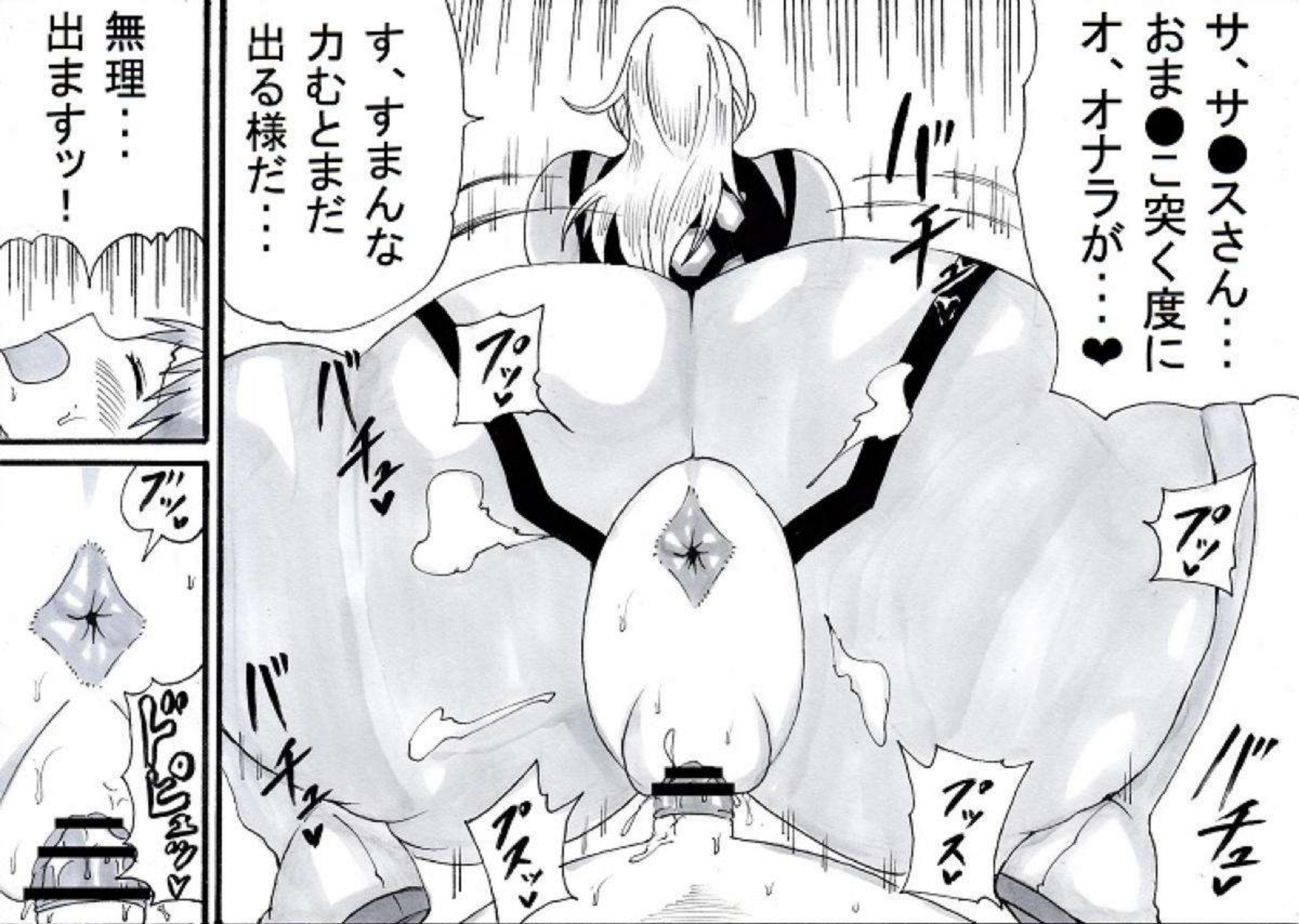
え……？



サ、サ●スさん…
おま●こ突く度に
オ、オナラが…♡

す、すまんな
力むとまだ
出る様だ…

無理…
出ますッ！



私とした事が
とんだミス
を犯してしまっ
たな…

サ●スさん、僕
まだやれます！
全く…
現金な奴
だ…♡



えっ!?!
こ、これは
カんで思わず
ウ●コ漏らした
のッ?
ま、まさか
サ●スさんの
ウ●コまで
拝めるなんて…

パ●テナ様
ホントに
やるんですか？

勿論です

女神と言えど
この時期(生理前)
は昂つてしまつたの
です……♡

はあ……

はあ……

ですからピ●ト
貴方が私の相手を
するのですよ……♡

うふふ

ピ●トの可愛い
おっぱい……♡

イタズラしたく
なつちやいますね♡

あっ

わわわ

うっ

キウキウ

はっ

カジカジ

パ●テナ様……
こんな事はもう
止めましょう……

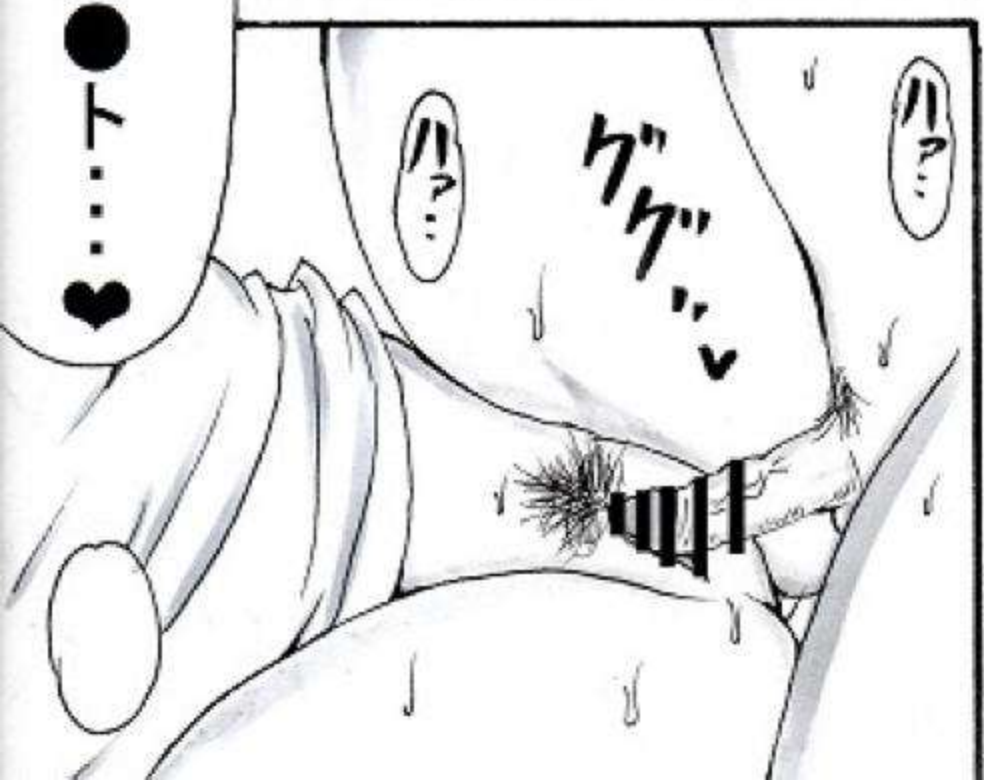
あら、ピ●ト
そんな事言つて
いますが……

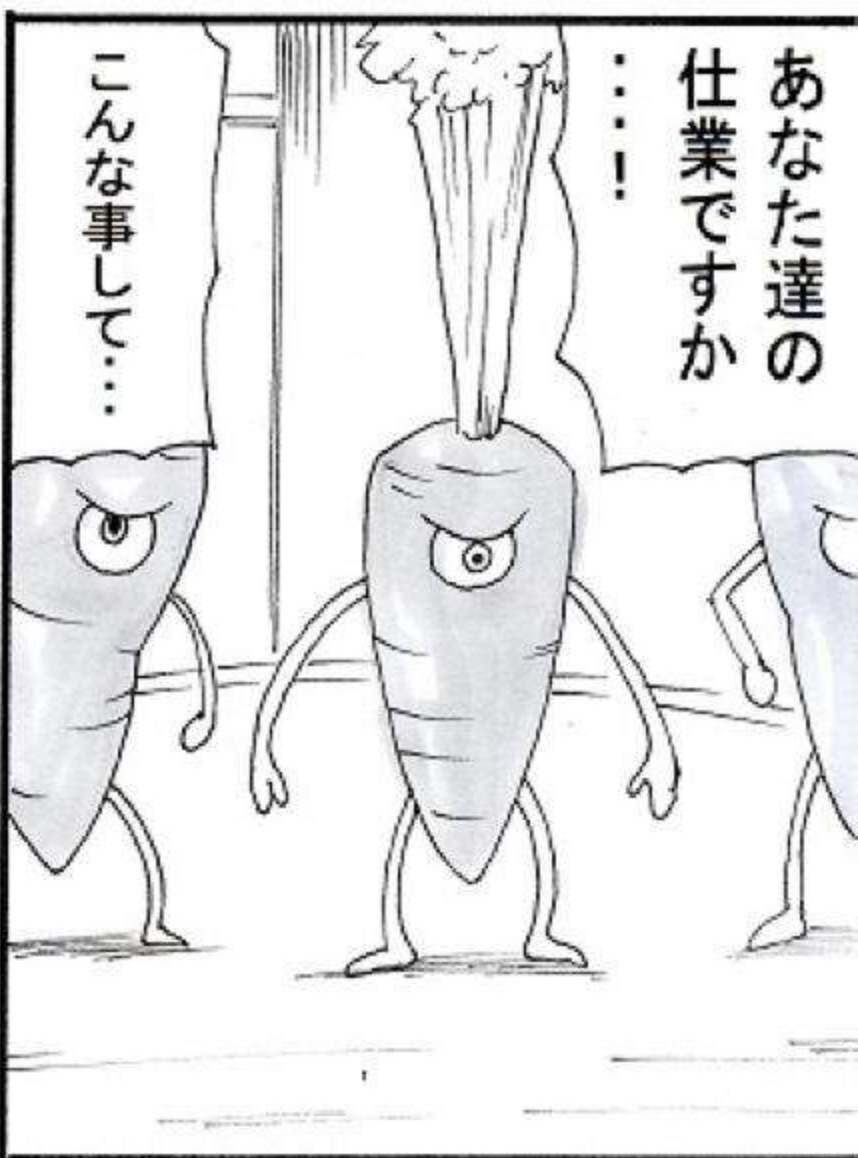
……はもう
すつかり元気
ですよ♡

ビクン

うっ……

ビクン





ああ気持ち良い！

最高です…

パ●テナ様っ…！！



あっ

ガッポ

ガッポ

ガッポ



ムクムク

ドクッ

ムク

ドクッ

ムク



ピ●トの巨塔ち●ほ

凄すぎます…！！

これ以上はもう…

く、苦しい…身体が

壊れちゃいますっ…

グッ

グッ



良かった

元に戻った！

見て下さい

パ●テナ様

ほら

この通り

そ、そう…

はぁ

はぁ

も、元に戻って
良かったですね
……

お陰でおま●こ
ガバガバになっちゃい
ましたけど…
気持ち良かった…
からよ、良しと
しましょう…

はぁ

セ●リア様…

宜しかったら今日も
指導をお願いしたい
のですが…



勿論
構わなくてよ



俺はル●が
どうしてもって
言うから仕方
なく来てやった
んだけどな



もう
し●ってば…



うんふふ

では
二人共

服を脱いで
くれるかしら
?



はい

まあ二人共
既にヤル気満々ね♡

まずは
こちらへ…

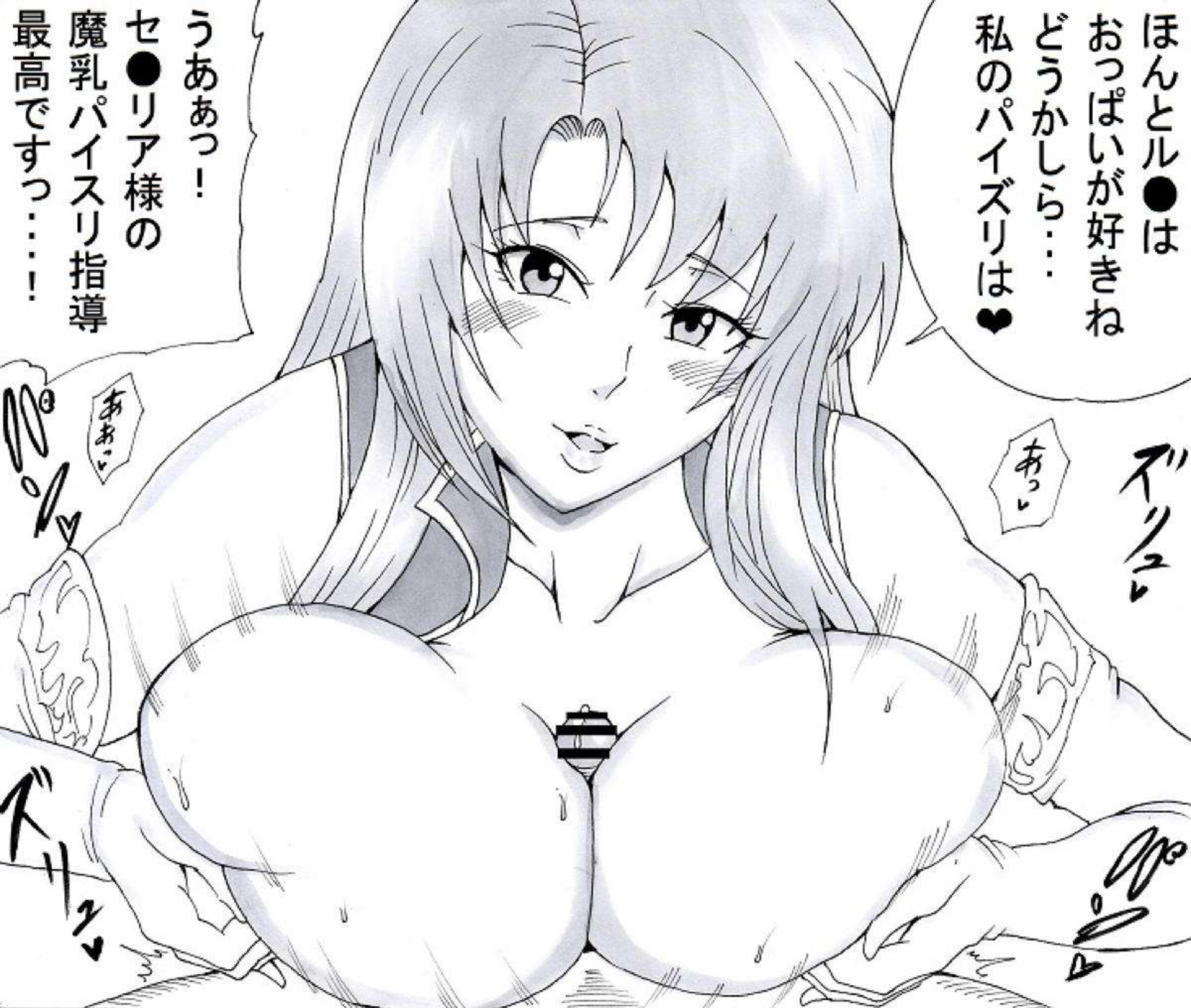
二人の魔力を
私に感じさせて
頂戴…♡





ほんとル●は
おっぱいが好きね
どうかしら……
私のパイズリは♥

うああっ！
セ●リア様の
魔乳パイズリ指導
最高ですっ……！



もうだめ……
出ますっ……！

あらあら、随分
溜まっていたのね♥



凄い勢いでル●の
魔力が噴き出して
るわよ♥

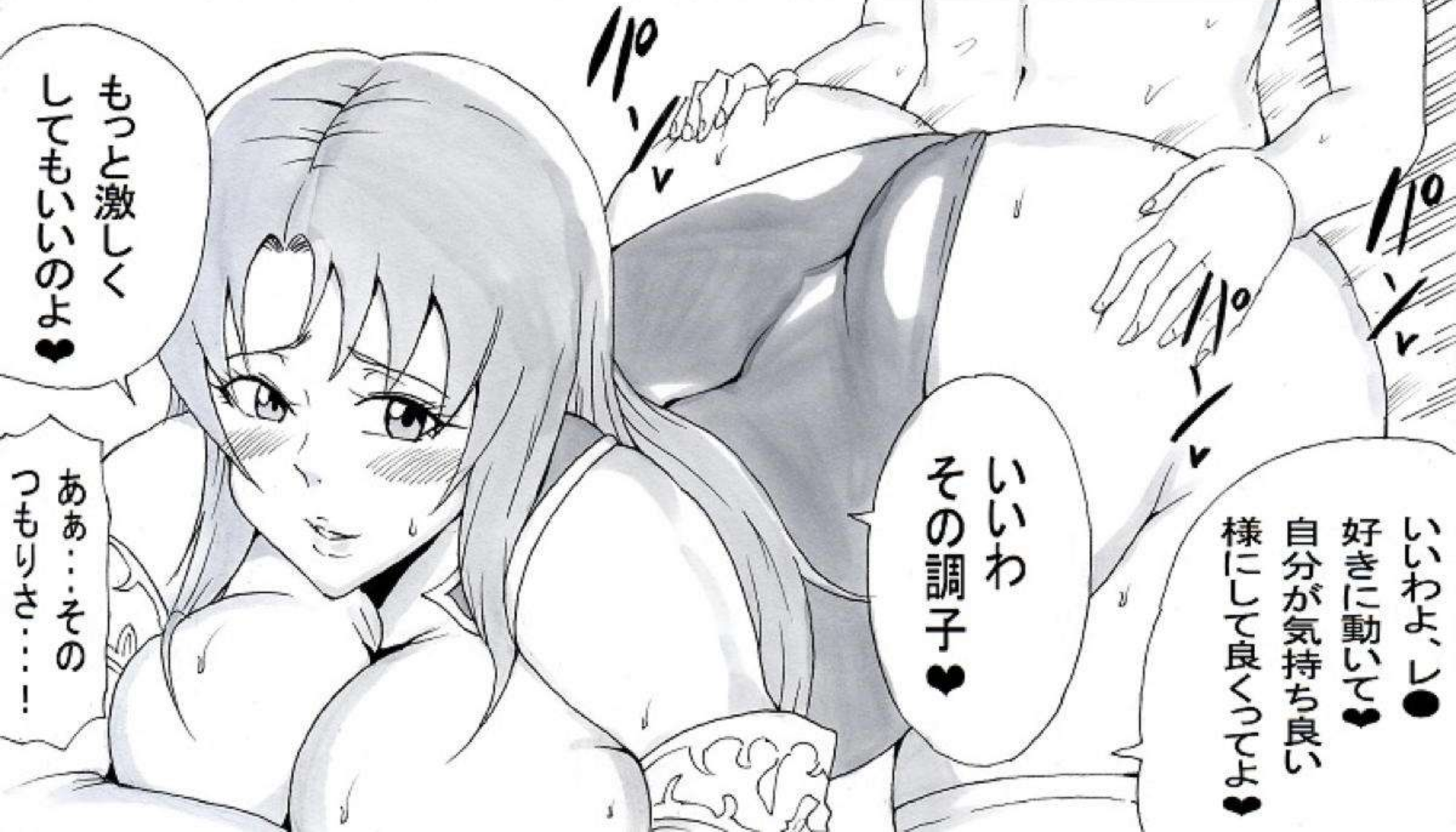
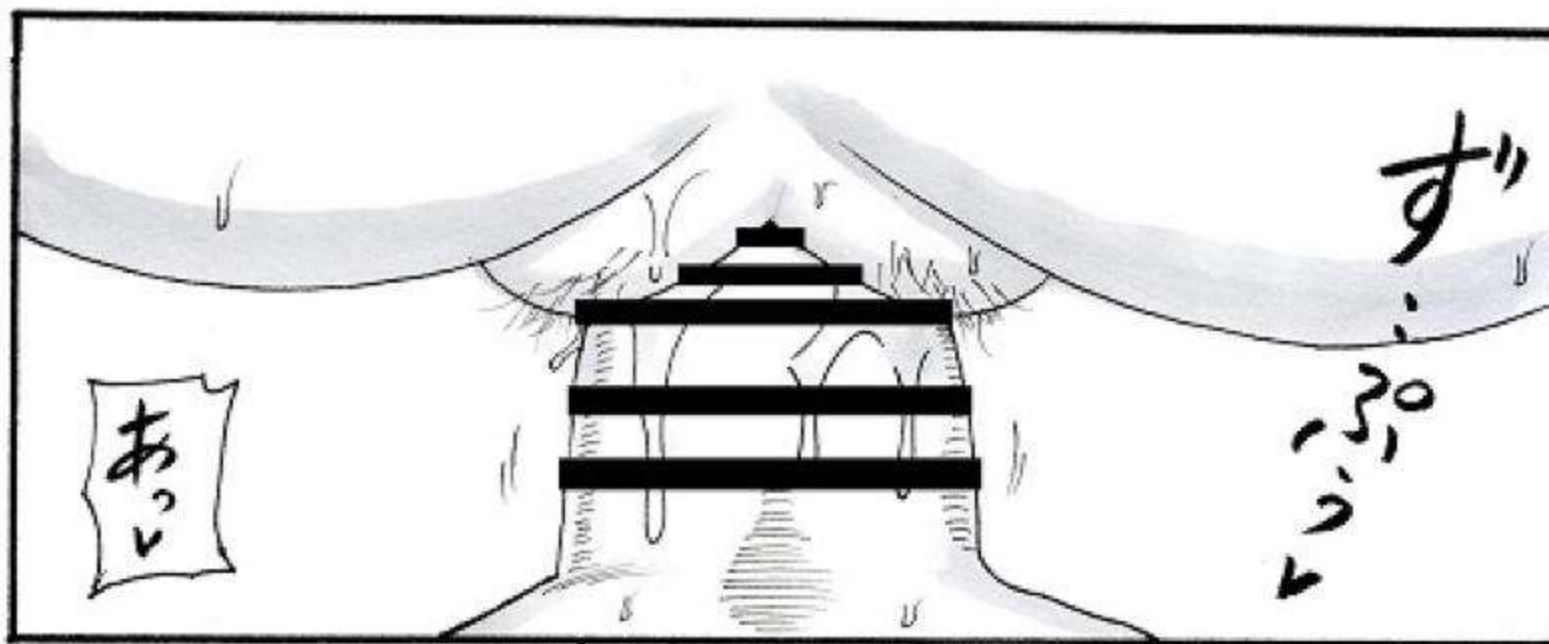


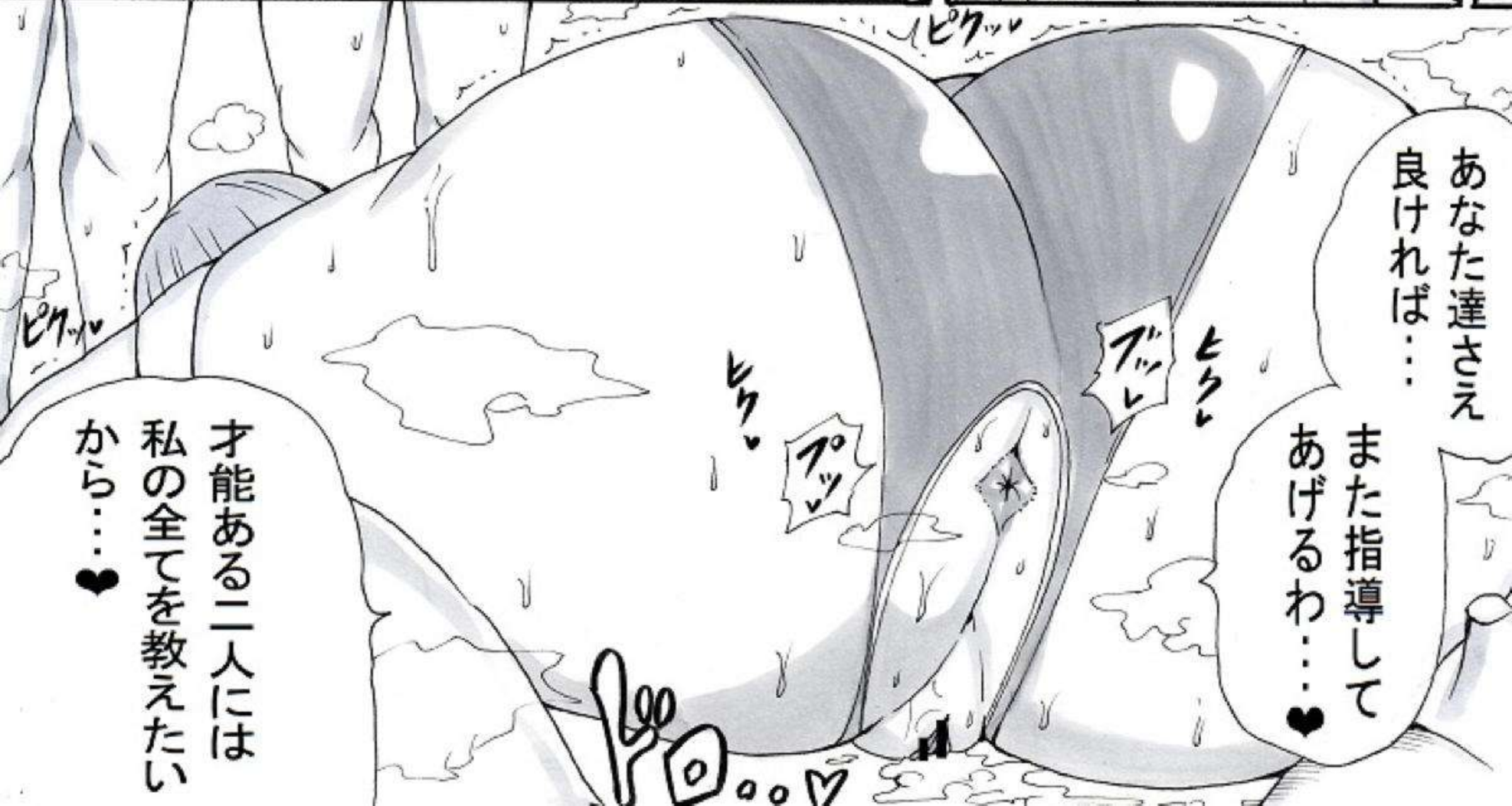
さて、次は
あなただよ
しゅっ♡

お、俺は別に
指導なんか…

素直じゃないわね

そんな
あなたには
こちらで
指導を
行います♡





あなた達さえ良ければ...

また指導してあげるわ...♥

才能ある二人には私の全てを教えたいから...♥

セリア様...

ありがとうございます

ございました...

ふふ...♥

二人共指導し甲斐があつて

こちらにも楽しませて貰ったわ...♥



カ●ラ王女…

今日こそハッキリ
させよう！



ええ

いいわよ

ヒ●カ王女

…♪



どちらがカ●イに
愛されているのか
どうか…！



うふふ
それにしても
今日は随分と
強気ね

余程自信が
あるの
かしら？

その通りだ



昨晚の事だ

がチヤ…

私の部屋に
カ●イがやって
来たんだ



一目見て
分かったよ



カ●イが私を
求めて来た
という事がな

ビーン

トーン

ビーン



あら、それで
どうしたのかしら？

決まっている

…

私の全身全霊を
もってカ●イを
満足させたさ

いいぞ...
中に出してくれ
...



私の中に...
全部出して
くれ...

あなたがカ●イを
満足させた?

ああ
たつぷりとな



それなら何故
ヒ●カ王女として
すぐ後にカ●イは
私の所へ来たの
かしらね?

なつ
何だと!?

すっごい
もうガチガチ
ね...



おねえちゃんも
ガマン出来なく
なっちゃおうね...

あなたとじゃ満足
出来なかった

カ●イは私が三回
又いてあげたわよ



最後の三発目は
濃厚なベロキスを
しながら一滴残らず
搾り尽くしてあげた
のよ...あれは特別
熱くて激しい射精
だったわ...♡

47



ドクッ
ドクッ

チュルルッ

ベロベロ

濃ゆいの全部
注ぎ込んで

好き♡好き♡
愛してる♡

そ、それが
何だって
言うんだ!

わ、私だって余裕で
三回連続でした事
くらいあるさっ!

ま、待って
くれ...

へえ...
そうなの

休みなくでは
流石に...ん...
はっ...ん...

おっ

な、何だ
その言い方は!

まあいいわ

今日の所は
引き分けに
してあげるわ♪

何で上から目線な
言い方なんだっ!

その頃、カ●イは...





母さん

あむっ

あむっ

あむっ

あむっ

あむっ



ちっほり
最高だよ……



僕しか知ら
ない秘密だ

ふはっ



ちっほり

こんなスケベな
フェラしてる……



へろ
へろ



ずるっ

白夜の気高き
女王である
母さんが

ずほほっ



んっ

ちゅうっ

……



「めんね

いや、何だか
照れくさくて
……

二人きりの時は
名前で呼んでって
言ってるでしょ……



かばっ

もう
カ●イったら

んっ

遠く離れている間も
ずっと想っていましたっ♡

そして再開した
時は私の全てを
捧げると…

ズンッ
ズンッ
ズンッ

例え嫌悪されようと
母はカ●イを愛する
と決めていしましたっ♡

グチュン
グチュン
グチュン

グチュン
グチュン
グチュン

嫌悪だなんて…
僕だつてやっと
母さんに…
ミ●トに会えて
嬉しいんだ…

ハア…
ハア…
好きだ
愛してるよ♡

ああ、カ●イ
嬉しいわ…♡

もう一度…
愛してると
言つて…♡

何度だつて言うさ…

ズンッ
ズンッ
ズンッ

ミ●トが好きだ！
好きだ大好きだ！
愛してるんだっ！

グチュン
グチュン
グチュン

ズンッ
ズンッ
ズンッ

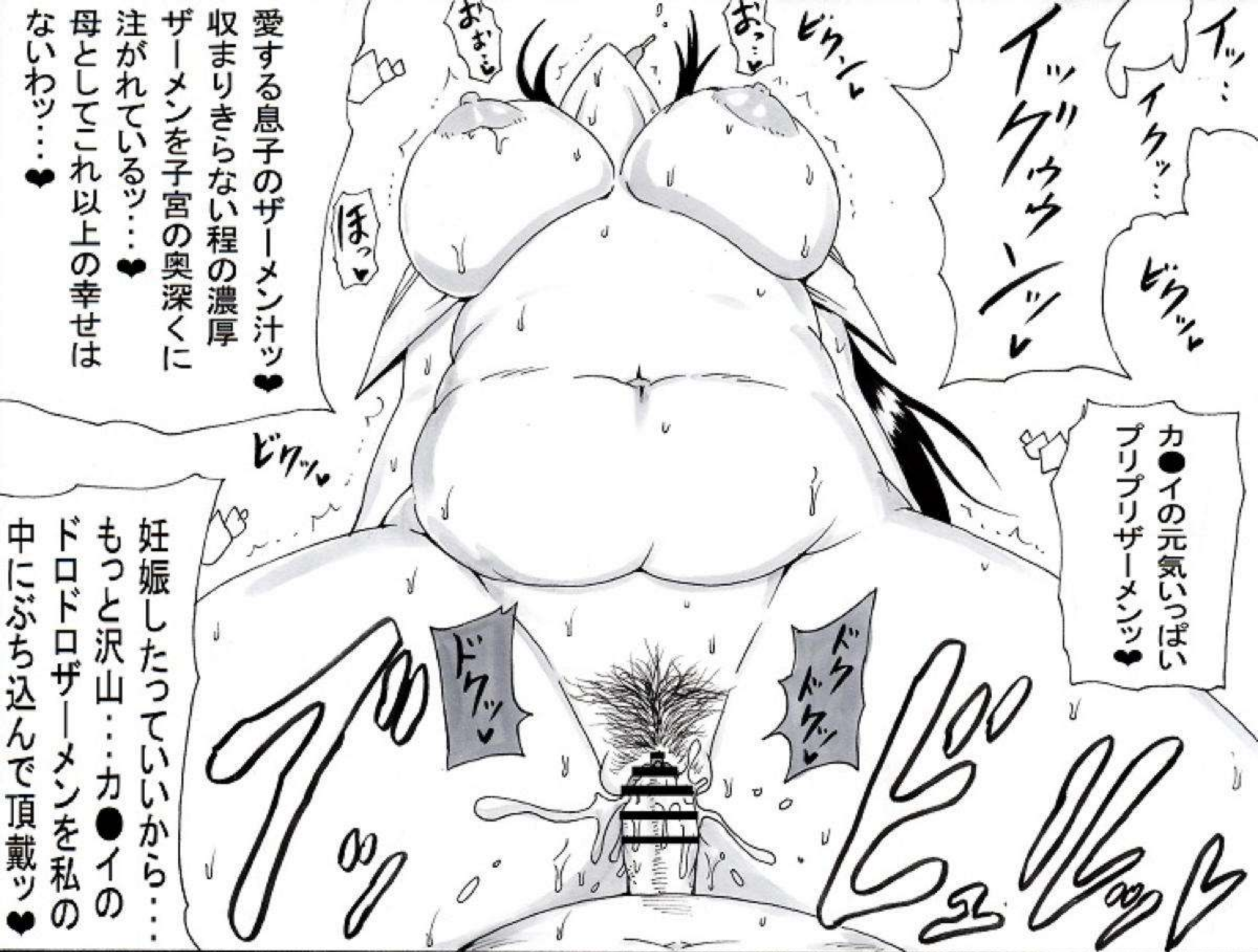
グチュン
グチュン
グチュン

ズンッ
ズンッ
ズンッ

愛してる！
姉さんや他の
誰よりもっ！

私もよ
カ●イツ♡

グチュン
グチュン
グチュン



カ●イの元気いっばい
プリプリザーメンッ♡

イッ...
イクッ...
ビクッ

愛する息子のザーメン汁♡
収まりきらない程の濃厚
ザーメンを子宮の奥深くに
注がれているッ...♡
母としてこれ以上の幸せは
ないわッ...♡

ビクッ

ドクッ

ドクッ

妊娠したっていいから...
もつと沢山...カ●イの
ドロドロザーメンを私の
中にぶち込んで頂戴ッ♡



カ●イ...

そのまま寝たら
風邪をひくわよ

全く
しよつのない
子ね...♡

ち●ぽ入れた
ままで寝てし
まうなんて...♡

可愛い寝顔...

起こしてしまっ
のも悪いから

このまま暫く
母の肉布団で
おやすみなさい

又...